

## 第 4 回世田谷区本庁舎等整備基本構想検討委員会まとめ

今回の議題である本庁舎等の配置と形状（高さ等）については、テーマごと（建物、道路・交通、広場、緑地、その他）に意見を付箋に記入し、模造紙に貼るという手法を使って議論を進めた。（今後、別途整理する。）

## 委員長まとめ

## 建物について

- ・ 8 階も高いのではないかという意見があった。ボリュームとも関連する。また、区民会館保存案などを見ると、道路に沿って非常に長い建物が配置されており、これはないだろうと思う。高さだけでなく、長さについても配慮が必要である。
- ・ 地下 3 階までというのは検討の余地があるのか。

## 道路について

- ・ 廃道によるメリットは何なのか。本当に廃道をするまでのメリットがあるのか。

## 広場・緑地について

- ・ 面積だけでなく、位置も重要である。面積を確保できればいいわけではない。
- ・ 国土館との連携や、若林公園との連続性も重要である。
- ・ 平常時と発災時の機能を明確にすべきである。
- ・ 屋上部の活用についても、緑地としての活用、災害時の活用、区民が立ち入れるような場所としての整備など、検討すべきである。
- ・ 広場と緑地を区切るのではなく、より区民利用の観点から考慮する必要がある。

## その他

- ・ 災害対策本部のある第 3 庁舎を最初に動かすことができるかの検討が必要。
- ・ 次回の検討テーマ事業計画で、工期・コストなどについて、もう少し検討していきたい。
- ・ 歴史の継承に関する最終的な表現の仕方については、今後、さらに検討していきたい。
- ・ 本日出してもらった各配置イメージ案に対するメリット・デメリットを踏まえ、配置と形状（高さ等）に関する基本的な考え方を見直したい。